

長浜城歴史博物館

この城の歴史と「長浜」の歴史は、どちらも都市を設立してその名を付けた武将である豊臣秀吉(1537-1598)と結びついています。秀吉は1576年にこの地に最初の城を築きました。この博物館の建物は、当時の城を模して建てられています。博物館は5階建てで、長浜の歴史やこの地を治めた武将に関する展示があります。

館内の展示物は、長浜の中世史が見所で、甲冑や地図の他、博物館の北わずか15kmで戦った1583年の賤ヶ岳の戦いなど、有名な戦いを描いたスクリーンがあります。音声ガイドは英語、中国語（繁体字・簡体字）、台湾語、韓国語に対応しており、来訪者はタブレット端末で50点以上のコレクションを閲覧できます。

茶室もあり、茶道の師が淹れたお茶を飲みながら、景色を楽しむことができます。（茶室の利用は、季節により予約が必要な場合があります。）隣接する公園には約600本の桜が植えられており、3月下旬から4月上旬にかけてはお花見スポットとして人気です。